

食育講座

趣 旨 食をめぐる様々な問題を解決するために実施。

実施主体 見附市葛巻公民館

参加対象 小学生、保護者、一般

参加者数 73（講演会除く）

回 数 3回 **日 数** 5日 **時 間** 10時間

場 所 葛巻小学校（2回） 葛巻公民館 地区内集会場等（2箇所）

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月29日（日） 11時00分より 11時40分	心を育む明るい食卓～家庭の味を見直そう～	熊谷 秀子
	内容・方法	くずはフェスティバル（葛巻小学校の文化祭的な行事）で小学生高学年と保護者を対象にした食育の講演会	
2	11月14日（火） 28日（火）29日 （水）10時～正 午	栄養バランスと自分に合った食事の量を知る。	保健師 栄養士
	内容・方法	地区内3箇所での出前講座 保健師と栄養士による座学と特注弁当を使って自分に合った食事量を覚え、その後楽しく会食。	
3	12月16日（土）	親子で食について考えて料理を楽しむ。	栄養士
	内容・方法	食の大切さを実際に豆腐ハンバーグとのっぺを作り、玄米ご飯を加えた食事をする事で体感する。	

成 果 ・ 食と健康について考える機会につながった。会食を通じて地域内のコミュニケーションが深まった。

課 題 ・ 今後子育て世代の男女、働き盛りの男性にどうアプローチしていくか。

問合せ先 見附市葛巻公民館(担当：佐藤秀一)Tel：0258-62-0222

わくわく【桜】体験隊・櫛形山脈縦走チャレンジ

趣 旨 ハイキングよりはつらいかな、といった難儀さで誰でも縦走できる、日本で一番小さい山脈を縦走しよう。

実施主体 加治川地区公民館

参加対象 登山可能な体力があり健康な方（小学5年以上保護者同伴）

参加者数 30名（小・中学生参加者なし、一般成人の中高齢者）

回 数 1回 **日 数** 1回 **時 間** 歩行時間約8時間

場 所 胎内市羽黒～新発田市箱岩峠

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月22日 午前6時45分 から午後4時	『日本一小さい山脈』と言われる櫛形山脈を、山の好きな方が、山と体力に挑戦し・飯豊連峰を眺め、縦走の達成感を得る	自然公園指導員 加治川山の会員
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none">・ 櫛形山脈縦走計画・数回の下見を行ない、広報で参加者の募集を行う。・ 参加者決定後、指導員・山の会会員との縦走実施に向けての打合せを行う。・ 指導員・山の会会員をリーダーに3班編成で縦走登山を実施した。・ 縦走参加者に記念写真・完歩証を贈る。	

成 果

- ・ 国の天然記念物に指定されている椽平桜樹林があり、山桜の名所として知られている主峰の大峰山を含む櫛形山脈縦走を合併後新規に計画。参加者からは内容・日程等ほぼ全員から満足の意見をいただいている。（気軽に縦走の達成感が得られる）

課 題

- ・ 参加者数については、歩行時間が約8時間を要し、体力・日程等が制約されるので、スタッフに限界があり、今後も人数を限定する必要がある。

問合せ先 加治川地区公民館業務係 TEL：0254-33-2433

「健康登山」

趣 旨	会員を募り、月1回(無雪期)の登山を実施することで、その登山のために会員が運動することを日常化することを目的とした。				
実施主体	関川村教育委員会				
参加対象	関川村民、あるいはまたこの知人				
参加者数	201名				
回 数	5回(悪天候で中止が2回)	日 数	5日	時 間	66時間
場 所	角田山・牟礼山・菅名岳・倉手山・大境山				
内 容	<p>① 時 間 目的の山によって異なる。</p> <p>② テーマ 特になし。各人が自分のペースで山に登って下り、無事に帰ること。</p> <p>③ 講 師 関川村山の会員</p> <p>④ 内容等 公民館前から登山口まで村のバスで送迎。月一回の登山とそれに伴う自己トレーニングを習慣化してもらうため、会員制(無料)として3月に会員を募る。参加費はその都度千円を徴収。なるべく自分のペースで登るために全体を5グループに分け、健脚の人から先頭グループとした。また各班にはスタッフ一名とその班から副リーダー選抜。各山行では安全な登山をするための講習時間を設けた。</p>				
成 果	・ 全5回の登山参加者は1人の脱落者もなく頂上に立つことができた。登山というスポーツを通じて体を動かすことの喜びを感じ日常的な運動の大切さを理解できたと思う。				
課 題	・ 登山愛好家が集まることで、この活動の他にもグループができ、いずれそのグループが行政に代わって登山を計画して村民に登山の機会を提供してほしいと考えているが、1年終わった時点ではそういう動きはない。				
問合せ先	新潟県岩船郡関川村大字 1285 関川村公民館(担当 安久昭男) TEL 0254-64-2134				

き ら ら 塾

趣 旨	様々な体験の場を通して「心と体の健康づくり」「仲間づくり」「夢を見つける空間づくり」を目指す。
実施主体	かみはやし総合スポーツクラブ希楽々
参加対象	小学校1年生～中学校3年生
参加者数	137人（まだ最後のきらら塾が終っていないので過去3回合計）
回数	4回
日数	4日
時間	23時間（過去3回の合計）
場所	総合体育館、農村環境改善センター等
内容	

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月11日(日) 8:30～15:00	「作る」「工夫」をテーマにものづくり	きらら塾スタッフ
	内容・方法	○午前中は、自己紹介をし、豚汁作りとブーメラン作りに分かれ作業を行った。午後は、作った豚汁をみんなで食べ、食べる際に箸の持ち方訓練。その後に、作ったブーメラン飛ばし。どうすれば戻ってくるか、工夫しながら飛ばした。そして、最後にアンケートを書き終了。	
2	8月6日(日) 7:00～16:00	「厳しさ」をテーマに海上保安部で指導を受ける	海上保安部職員 きらら塾スタッフ
	内容・方法	○午前中は、新潟の海上保安部までバスで移動し、海上保安部の職員からロープの結束指導と海上保安部の仕事を勉強。その後、普段はできない巡視船に乗船。午後からは、自衛隊の護衛艦に乗船し、その後水上バスで移動。帰ってきてからは、アンケートを書き終了。	
3	12月3日(日) 9:00～16:00	自分たちで作るクリスマスパーティー	きらら塾スタッフ
	内容・方法	○午前中は、スイーツコースとわいわいコースに分かれ作業を行った。スイーツコースでは、ケーキ・たこ焼き・チョコバナナ・ポップコーンを作り、わいわいコースでは、マカロニなどを使いオリジナルリースを作った。午後からは、司会は子供たちでパーティーを行った。最後に、手作りキャンドルに火を灯し、クリスマスソングを合唱。最後に、アンケートを書き終了。	
4	H19 2月25日 9:00～14:30	「心・技・体」をテーマに1年間のおさらい	きらら塾スタッフ
	内容・方法	○学校のように時間割をし、1時間目は記述のテスト、2時間目は体力テストなど、6時間目まで色々なテストを行う予定。	

- 成 果**
- ・ 一部の子どもが以前よりも率先して物事に取り組んでいるように感じる。
 - ・ 事業終了時のアンケートを実施しているが、その中で子ども達が物事に前向きに考えられるようになったと感じる。
- 課 題**
- ・ 保護者からボランティアを募るなど、スタッフを確保していかなければいけない。
 - ・ 地域により参加率に偏りがあるため、広報活動に力を入れて、多くの子どもに参加してもらえるようにする。
 - ・ 中学生には、準スタッフとして指導の補助を考えているが、まだ参加者が少ない。さらに中学生への参加を呼びかけ、リーダーとなる人間を育てていきたい。

問合せ先 神林村教育委員会 生涯学習課 社会教育係 TEL0254-66-8111

ジュニアスポーツ『ソフトボール』

趣 旨 次代を担う健全な青少年の育成のため、自主的な団体活動への参加と連帯感の醸成を図り、あわせて夏休みの効果的な暮らしに資する。

実施主体 青少年育成朝日村民会議

後 援 朝日村教育委員会、朝日村公民館、朝日村青少年問題協議会、朝日村社会福祉協議会

参加対象 村内小学生とP T Aの母親

参加者数 270名(15チーム)

回 数 1回 **日 数** 1日 **時 間** 7時間

場 所 朝日村多目的グラウンド並びに朝日村野球場

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	8月16日(水) 8:00~15:00	「自主的な活動への参加と連帯感の醸成」	
	内 容 ・ 方 法	○上記実施主体を中核とし青少年育成に賛同する各団体の会員や地域の住民がソフトボールを通し一同に会し、練習の成果を競い合う。 ○6月頃からチーム毎に放課後等に練習に入る。指導者は身近な地域の住民や保護者が中心で構成され、子どもの居場所づくりとしての一役も担う。	

成 果 ・ 「保護者や地域の住民が大勢で参加していることで地域が一丸となっている事が感じられる。」「親子での参加ということで良き思い出づくりにもなると思う。」「下級生が上級生をみて情操感を持つ。」等の参加者の意見をはじめ、学校の先生方も応援に駆け付ける事も相成って、それぞれが一体感を感じていることから有意義であったと考える。また、家にこもりがちな子どもを引き出す手段として有効な意見もうかがえる。

課 題 ・ 参加者全体を見通し、一人でも多くの方に参加をいただくため競技種目とローカルルールを毎年検討する必要がある。

問合せ先 朝日村 教育課 (担当：中山晴剛) Tel：0254-72-6700